

E 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文を読み、下記の設問 A ・ B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

ヨーロッパ南東部のバルカン地域では、紀元前 2 世紀ごろから古代ローマの属州が置かれるようになり、ローマ帝国の最大版図を実現した 2 世紀初めのトラヤヌス帝の時代には、¹⁾
ドナウ川を越えて属州が設置された。

4 世紀後半、のちにイベリア半島に王国をたてる (イ) 人がドナウ川を越えてローマ帝国内に移住してきたのを皮切りにゲルマン人の大移動がはじまったが、バルカンではゲルマン人は通過したものの定着はしなかった。ローマ帝国が東西に分裂すると、バルカンの大部分は コンスタンティノープル を首都とする東ローマ帝国領となった。

6 世紀ごろから、²⁾スラブ人がバルカンに南下してきたが、この地域で最初に東ローマ帝国³⁾
と戦って建国したのはトルコ系遊牧民ブルガール人だった。スラブ系ではまず、クロアチア人がフランク王国の影響下でローマ＝カトリックを受容し文字もラテン文字に変え、9 世紀後半に教皇から独立国家として承認されたが、12 世紀初頭から マジャール人のハンガリー⁴⁾王国の支配下に入った。12 世紀後半にクロアチア王国の東に 建てられた (ロ) 王国は、14 世紀半ばにウロシュ 4 世が死去すると各地で内紛が起き弱体化した。その後、北上してきたオスマン帝国は 1389 年の (ハ) の戦いでバルカン諸国軍を破り、この地を支配下に置いた。

オスマン帝国はバルカンなどの 支配地⁵⁾で各地の伝統に配慮しつつ、徐々に諸制度を浸透させていく政策をとった。16 世紀の スレイマン 1 世⁶⁾時代の最盛期を経て、キリスト教徒商人らの中に経済力とそれに伴う政治的実力を備えた者が現れ、帝国の対外貿易支配を通じて西欧的な価値観も浸透していった。

19 世紀になると、オスマン帝国の弱体化に伴う民族問題や領土再編に英仏独露などの利害が絡み、西欧からみた、いわゆる (ニ) 問題が顕著になってきた。ロシアは不凍港を求める南下政策の下、(ロ) 人などスラブ諸民族の独立を支援しつつバルカン進出を試みた。ロシアは ギリシア独立戦争 では英仏とともにギリシアを支援したが、クリミア戦争⁷⁾では英仏と衝突した。露土戦争後にロシアとオスマン帝国との間で結ばれた講和条約⁸⁾の内容にイギリス・オーストリア＝ハンガリーが反対したため、ドイツがベルリン会議を開いて調停し、(ニ) 問題はいちおうの終結をみた。(ロ)、ルーマニア、(ホ) の独立は承認されたが、ロシアの南下政策はいったん阻止されたのである。

1908 年¹⁰⁾、立憲君主制樹立などを掲げた革命がオスマン帝国で起きると、ブルガリアは独立を宣言した。また、オーストリア＝ハンガリーがベルリン条約で占領と行政権を認められていたボスニア・ヘルツェゴビナを併合した。これに反発する (ロ)、および再びバ

ルカン進出をうかがい（ロ）を後押しするロシアと、オーストリア＝ハンガリーとの対立がこの地で深刻化していった。1912年から翌13年の2度にわたるバルカン戦争では、マケドニアなどに残されたオスマン領をめぐって各国が争ったが、最終的に敗北したブルガリアは領土を縮小し、ドイツ・オーストリア＝ハンガリー陣営に接近していった。

1914年6月、オーストリア帝位継承者夫妻が暗殺された事件をきっかけに、第一次世界大戦が勃発した。¹¹⁾ドイツ、オーストリア＝ハンガリー、オスマン帝国、ブルガリアの同盟国に対し、英仏露に（ロ）、ギリシア、アメリカなどが加わった連合（協商）国が戦って勝利した。その結果、オーストリア＝ハンガリー、オスマンの2つの帝国は崩壊し、アメリカのウィルソン大統領が提唱した民族自決の原理に従い、多くの独立国が誕生した。¹²⁾バルカンでは1918年に（ヘ）王国が誕生し、のちにユーゴスラビア王国と改称した。

第二次世界大戦では、バルカン諸国はドイツ、イタリアの枢軸国の侵攻を受けた。開戦前夜の1939年4月、イタリアはバルカン戦争で独立した（ト）を併合した。1941年4月にはドイツがユーゴスラビアとギリシアを占領した。しかし、ユーゴスラビアでは（チ）率いるパルチザンと呼ばれる抵抗運動が広がり、自力での解放に成功した。

第二次世界大戦後、多くの東欧諸国ではソ連の後押しを受けつつも共産党以外の政党の存在も認められる政治形態が数年間続いたが、やがて形骸化し、ソ連の衛星国として共産党独裁に移行した。そうした中でソ連との対立を深め、1948年にはコミンフォルムを除名されたユーゴスラビアは独自路線を模索していく。（ト）は中ソ対立の激化した1960年代初めからソ連批判を強め、中国に接近したが、のちに中国からも離れ、孤立していった。¹³⁾

1980年代後半、ソ連の（リ）書記長はペレストロイカと新思考外交を打ち出し、1980年代末に多くの東欧諸国は議会制民主主義、市場経済などを軸とする西側体制に平和裏に移行していった。¹⁵⁾しかし、バルカンでは、ルーマニアは暴動が広がり独裁者の大統領夫妻が処刑されるなど流血の事態となり、連邦国家ユーゴスラビアはいくつもの独立戦争、内戦を経て解体していった。

今日、東欧諸国の多くはアメリカ、西欧との関係を深めており、バルカンでも欧州連合に加盟する国が出てきている。¹⁶⁾しかし、2009年にギリシアの財政悪化が明るみに出てユーロ圏に危機が広がるなど、困難な問題もなお多く抱えている。

A. 文中の空所(イ)～(リ)にそれぞれあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～16)それぞれに対応する次の問 1～16)に答えよ。

1. このときに設置された属州で、現在のルーマニアの領土とほぼ重なるのはどれか。
次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. ガラティア b. ガリア c. ダキア d. トラキア

2. この都市に関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 現在、トルコ最大の人口を擁する都市で首都である
b. この地は古代ギリシアの植民市だった
c. 330年、コンスタンティヌス帝がこの地に遷都した
d. 第4回十字軍により占領された

3. ブルガール人が建てた国に関する記述として正しくないものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 9世紀にキリスト教に改宗したが、ビザンツ帝国との対抗上、ローマ＝カトリックを受容し、ギリシア正教は拒否した
b. 11世紀初め、東ローマ帝国に併合された
c. 14世紀にオスマン帝国に併合された
d. ブルガール人が支配層を形成したが、住民の多数を占めるスラブ人に同化していた

4. この民族がオットー1世率いる東フランク王国と戦って敗北し、西進を阻まれパannoniaに定住するきっかけとなった955年の戦いの名をしるせ。

5. オスマン帝国の初期の征服活動を支えたのはトルコ人騎士である。彼らの軍事奉仕に対して特定の土地からの徴税権を与えた制度は何と呼ばれるか。その名をしるせ。

6. この人物の在位中の出来事でないものはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. イギリスの東インド会社設立 b. インカ帝国滅亡
c. ドイツ農民戦争 d. ロシア皇帝イヴァン4世即位

7. この戦争に義勇兵として参加した文学者は誰か。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. オーウェル b. バイロン
c. ヘミングウェイ d. マルロー

8. この戦争の講和条約で、外国艦の通行禁止が確認された2つの海峡の名をそれぞれしるせ。
9. この講和条約で、ロシアがブルガリアを保護下におくことなどを決めたが、ベルリン会議で破棄された。このロシア・オスマン帝国間の条約の名をしるせ。
10. この年、中国では3歳で清朝第12代皇帝が即位した。この皇帝の名をしるせ。
11. この事件が起きた都市はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ウィーン
 - b. サライエヴォ
 - c. ブダペスト
 - d. ベオグラード
12. この人物に関する記述として正しいものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 新たな反トラスト法制定で独占資本の活動規制を図るなど革新主義的政策を行った
 - b. 共和党の大統領として革命で成立したソヴィエト社会主義に対抗した
 - c. 国際連盟の設立を提唱したが、自国の加盟には国益を損ねるとして当初から消極的だった
 - d. 民族自決の権利は戦勝国を含めて全面的に適用された
13. このような政治形態は何と呼ばれるか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 自主管理社会主義
 - b. 修正主義
 - c. 人民民主主義
 - d. プロレタリア独裁
14. 1969年3月、中ソの武力衝突が起きたウスリー川にある島の名をしるせ。
15. 1989年12月、米ソ両国首脳が会談し、冷戦の終結を宣言した地中海の島はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. キプロス
 - b. クレタ
 - c. シチリア
 - d. マルタ
16. 2013年に欧州連合に加盟した国はどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. クロアチア
 - b. スロヴェニア
 - c. マケドニア
 - d. ルーマニア

Ⅱ. 次の文を読み、文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する下記の設問 1～12に答えよ。
解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

近年、ベトナムでは観光開発が積極的に行われているが、こうした動向は、1986年にベトナムが採用した開放経済政策をきっかけとしている。しかし、それ以前のベトナムは、カンボジアへの軍事介入を行って1979年にカンボジア人民共和国を樹立したり、ベトナム南部からボート＝ピープルと呼ばれる難民を発生させたりするなど、国際社会から孤立する傾向にあった。

ベトナム北部に位置する首都のハノイでは、これまでにベトナムがたどってきた歴史を体感できる場所が観光名所となっている。そのなかのひとつがホアロー刑務所跡である。ホアロー刑務所は、ベトナムがフランス統治下に置かれていた1896年に建設され、フランスによる支配に抵抗するベトナム人が多く収容されたほか、ベトナム戦争時には、アメリカ軍の捕虜を収容する施設としても機能した。

ベトナム建国の父と称されるホー＝チ＝ミンの遺体が安置されている廟の周辺でも、多くの観光客の姿を見ることができる。たとえば、ホー＝チ＝ミンが1954年から使用したとされる邸宅や、ホー＝チ＝ミンの思想に影響を与えたレーニンの銅像、李朝の時代に建立され、現在は再建された延祐寺（一柱寺）、インドシナ戦争やベトナム戦争に関する展示を中心とした軍事歴史博物館などが挙げられる。

また、上記の軍事歴史博物館の北側には、タンロン遺跡がひろがっている。この地には、李朝の時代から阮朝がフエ（ユエ）への遷都を行うまでのあいだ、都が置かれていた。そのため現在では、当時の門や建物などを見学することができるが、その一方で未だ発掘調査が行われており、立ち入りが制限されている区域もある。

1. この政策の名をしるせ。
2. このとき、カンボジア人民共和国の政権を担った人物は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. シハヌーク
 - b. フンセン
 - c. ヘン＝サムリン
 - d. ポル＝ポト
3. この地域を流れるメコン川はチベット高原を水源とする。チベット仏教黄帽派の開祖の名をしるせ。

4. この時期のフランスはドレフュス事件の渦中にあった。ドレフュスの救援活動を推進した、『居酒屋』などの作品で知られる作家の名をしるせ。
5. こうした活動の指導者として、ファン＝ボイ＝チュウが挙げられる。この人物はドンズー運動を推進したが、この運動はどこの国へ留学生を送るものであったか。その国の名をしるせ。
6. この国に関する次の問 i ii に答えよ。
- i. 1899年、アメリカは中国の門戸開放を提唱した。この開放政策を提唱したアメリカの国務長官の名をしるせ。
- ii. ベトナム戦争からアメリカ軍を撤退させたニクソンは、1974年にアメリカ大統領を辞任する。大統領辞任のきっかけとなった盗聴事件の名をしるせ。
7. この人物が1925年に結成した組織はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. インドシナ共産党 b. ベトナム共産党
c. ベトナム青年革命同志会 d. ベトナム独立同盟会
8. この年に締結されたジュネーヴ休戦協定により、インドシナ戦争は休戦した。この協定によって定められた暫定的軍事境界線の緯度をしるせ。
9. この人物とともに十月革命（十一月革命）を指導したものの、1929年にソ連から追放され、1940年に亡命先のメキシコで死亡した人物の名をしるせ。
10. この王朝とそれに続く陳朝は、両王朝の南方に位置する勢力と対立を続けた。2世紀に成立したその勢力はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アンコール朝 b. シュリーヴィジャヤ王国
c. チャンパー d. パガン朝
11. この博物館には、サイゴン攻略時に使用されたといわれる戦車が展示されている。近代的な戦車は、第一次世界大戦の西部戦線においてはじめて使用されたが、西部戦線に含まれない戦闘はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ヴェルダンの戦い b. ソンムの戦い
c. タンネンベルクの戦い d. マルヌの戦い
12. 後にこの王朝の初代皇帝となる阮福暎は、ある勢力を倒して1802年にベトナム全土を統一した。その勢力はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 越南国 b. 広南王国 c. 黒旗軍 d. 西山政権

Ⅲ. 次の文を読み、文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する下記の設問 1～12に答えよ。
解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

一般にいう世界遺産とは、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」、いわゆる世界遺産条約にもとづいて世界遺産リストに記載された自然遺産や文化遺産などのことを指す。世界遺産条約は、1972年のユネスコ総会において採択された国際条約であり、1978年にはじめて世界遺産リストへの登録¹⁾が行われた。

1978年に登録された最初の世界遺産12件について国別に見てみると、アメリカから「メサ＝ヴェルデ国立公園」と「イエローストーン国立公園」が、カナダから「ランス＝オー＝メドー国立歴史公園²⁾」と「ナハニ国立公園³⁾」が、エクアドルから「ガラパゴス諸島⁴⁾」と「キトの市街」が、ドイツから「アーヘンの大聖堂」が、ポーランドから「クラクフの歴史地区⁵⁾」と「ヴィエリチカとボフニャの王立岩塩坑⁶⁾」が、エチオピアから「シミエン国立公園⁷⁾」と「ラリベラの岩の聖堂群」が、セネガルから「ゴレ島⁸⁾」がそれぞれ登録されている。

このようにして登録が開始された世界遺産であるが、1992年に文化的景観という新たな枠組みが示された。これは、人間社会と自然環境の調和に着目したものであり、たとえば、トルクメニスタンの「ニサの⁹⁾パルティア王国の要塞」や、イランの「¹⁰⁾バムとその文化的景観」などが該当する。

また、世界遺産には、奴隷貿易や戦争、人種差別といった人類史における負の側面と関係するものも含まれている。これには、上記した「ゴレ島」のほか、ポーランドの「アウシュヴィッツ＝ビルケナウ：¹¹⁾ナチス＝ドイツの強制絶滅収容所（1940－1945）」や、南アフリカの「¹²⁾ロベン島」などが相当する。

1. これは、国際連合の専門機関として発足した。1948年の国際連合総会において採択された、人種、性、宗教などによる差別を禁止した宣言の名をしるせ。
2. この公園は、1872年に世界初の国立公園として指定された。当時のアメリカ大統領で、南北戦争において北軍を率いた人物は誰か。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. グラント
 - b. ジェファソン＝デヴィス
 - c. リー
 - d. リンカン

3. 現在この公園がある地域一帯に、1000年頃ヴァイキングが入植したと考えられている。ヴァイキングはこのように各地に移動したが、そのうち、フランス北部に上陸し、911年に西フランク王と封建関係を結び、ノルマンディー公国をたてて定着した一派を率いた人物の名をしるせ。
4. この地域を訪れたダーウィンが唱えた進化論を参照し、適者生存の考えにもとづく社会進化論を提唱したイギリス人の名をしるせ。
5. ここはインカ帝国の都市として繁栄した。インカ帝国の首都の所在地はどこか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. クスコ
 - b. テノチティトラン
 - c. ポトシ
 - d. マチュ=ピチュ
6. この大聖堂は、歴代の神聖ローマ帝国皇帝が戴冠式を行った場所として知られる。1806年に結成され、神聖ローマ帝国が消滅する契機となった同盟の名をしるせ。
7. 1793年の第2回ポーランド分割に抵抗して、ある人物が蜂起を呼びかけた。アメリカ独立戦争時には、ワシントンの副官を務めていたこの人物の名をしるせ。
8. この地の北部に建国され、4世紀にクシュ王国を滅ぼした国の名をしるせ。
9. この国を滅ぼしたササン朝の創始者は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. アルサケス
 - b. アルダシール 1 世
 - c. シャープール 1 世
 - d. ホスロー 1 世
10. 1970年代後半のイラン革命における中心的な人物であり、イラン＝イスラーム共和国の最高指導者となった人物の名をしるせ。
11. 第二次世界大戦後、この指導者たちの戦争犯罪を追及する国際軍事裁判が開かれた都市の名をしるせ。
12. この島は、後に南アフリカ共和国の大統領を務めることになるマンデラが収監されていた場所として知られる。マンデラの直前に同国大統領を務め、マンデラとともにノーベル平和賞を受賞した人物の名をしるせ。

【以下余白】

